

出羽三山への 交通アクセス

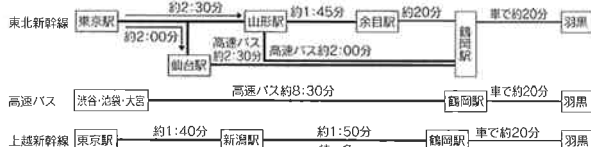


出羽 三山

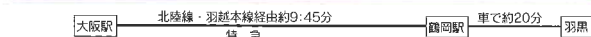
月山・羽黒山・湯殿山

山形県鶴岡市羽黒町

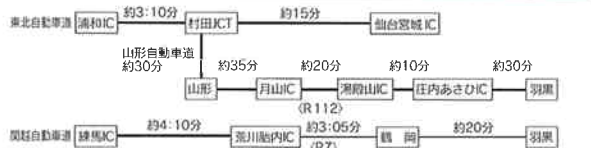
●JR新幹線と高速バスをご利用の場合



●JR在来線をご利用の場合



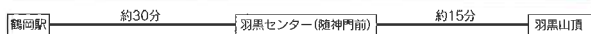
●高速自動車道をご利用の場合



●航空便をご利用の場合



●鶴岡駅よりバスをご利用の場合

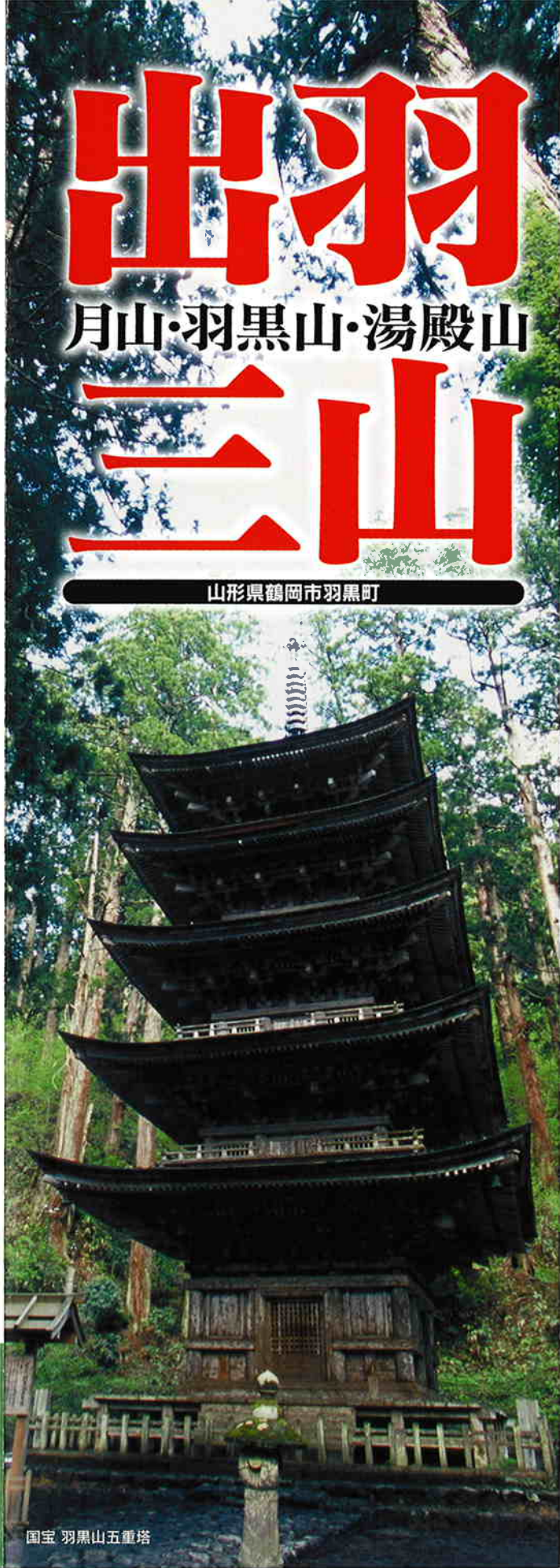


●お問い合わせは—

鶴岡市羽黒庁舎産業課観光商工室 TEL.0235-62-2111
〒997-0141 山形県鶴岡市羽黒町荒川字前田元89
URL <http://www.tsuruokakanko.com/haguro/>

羽黒町観光協会 TEL・FAX.0235-62-2500
〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向寺院主南72
URL <http://www.hagurokanko.jp/>

出羽三山神社社務所 TEL.0235-62-2355 FAX.0235-62-2352
〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向寺手向7
URL <http://www.dewasanzan.jp/>



国宝 羽黒山五重塔

【出羽三山】

出羽三山は、月山、羽黒山、湯殿山の総称であり、古くから山岳修験の山として知られている。開山は約1,400年前、第32代崇峻天皇の皇子である蜂子皇子が三本足の霊鳥に導かれ、羽黒山に登拝し、羽黒権現を感得、山頂に祠を創建したのが



始まりとされている。皇子はさらに月山権現と、湯殿山権現を感得し、三山の開祖となった。以降、羽黒派古修験道として全国に広がったのである。

【開祖・蜂子皇子】

【羽黒山内図】



【羽黒山山頂詳細図】



【山内石碑】

羽黒山に来山した文人墨客を記念して、山内の種所に、高浜虚子の句碑、野口雨情の詩碑等、多くの石碑が建立されている。



四季を

【出羽三山の年間行事】

- 1月1日●歳旦祭
- 5月8日●祈年祭(御田植祭り)
- 6月1日●湯殿山神社本宮開山祭
- 7月1日●月山神社本宮開山祭
- 7月15日●例大祭(花祭り)
- 8月13日●月山神社本宮柴燈祭
- 8月14日●月山神社本宮祭
- 8月15日●湯殿山神社本宮祭
- 8月26~9月1日●秋の峰入修行
- 8月31日●蜂子神社祭(八朔祭)
- 9月1日●田面祭
- 9月6~10日●神子修行
- 10月15日●三山神社崇敬講社祭
- 10月24日●天有社祭
- 11月23日●新嘗祭
- 12月31日●松例祭



【7月15日●花祭り】

五穀豊饒、家内安全を祈願する祭り。稲の花をかたどった造花の梵天には大きな霊験があるといわれ、御輿とともに鏡池を一周した後には梵天を参拝客が奪い合う様子は狂喜。

【8月31日●八朔祭】

秋の峰入修行の中で行われる。8月31日夜から始まり、山伏たちが護摩壇に火を放ち、夜空を焦がす勇壮な炎の祭り。



彩る祭



【12月31日●松例祭】

大晦日から元旦にかけて行われる羽黒山の代表的な祭り。100日間参籠し精進潔斎した2人の山伏がどちらが神意になつたかを競い合う験競べが祭りの中心。大晦日の昼頃から元旦の未明にかけて合祭殿内や鏡池前広場、補屋などで、鳥跳び、国分神事など、様々の神事が行われる。

松例祭写真:西村春彦



【1】神橋、須賀の滝

随神門を抜け、石段中唯一の下り坂の継子坂(ままごさか)を下ると、祓川(はらいがわ)にかかる赤い神橋が見えてくる。清流は月山に源流を発し、昔出羽三山に参拝する人々は全てこの川で身を清めたものだった。橋は、過去何回か修復を繰り返して現在の橋は昭和52年のもの。

祓川をはさんで流れ落ちる須賀の滝は江戸時代、当時の天有別当が遠く月山より約8kmの水路をひいて作ったもので不動の滝と名づけられていた。水音や白しぶきは涼感を誘い、ここでカヌーを構える人も多い。



【2】天然記念物 爺杉

神橋からさらに5分ほどで五重塔の隣に立つ老杉・爺杉にたどりつく。樹齢1000年といわれ、国の天然記念物に指定されている。昔は婆杉と並んで羽黒山の名物だったが、婆杉は台風で失われてしまっている。



【3】表参道杉並木

随神門から始まる表参道は全長約1.7km、2446段の長い石段である。両側には樹齢350〜500年の杉並木が続く。その数は400本以上で国の特別天然記念物に指定されている。山頂まで徒歩約50分。
二の坂茶店で石段の踏破認定証を渡している(無料)。



【4】国宝・五重塔

特別天然記念物、羽黒山の杉並木の中にひっそりと立つ国宝五重塔は均整のとれた姿で知られる。高さは29.9m。東北地方では最古

の塔である。平安時代(920年)代平将門の創建と伝えられている。約600年前、庄内の領主で当時羽黒山の別当であった武藤政氏が大修復を行ったという記録が残っている。

【5】南谷別院跡

元禄年間に芭蕉が出羽三山を訪ねた際に逗留した南谷の壮大な別院も天香法印が建設したものである。別院は現在は失われているが、三の坂入口から右に折れ、老松や老杉の繁る下道を歩いて約500mほどの所にある南谷は、神秘的な雰囲気包まれ、当時の面影を偲ばせている。また、池のそばには、芭蕉が詠んだ「ありがたや雪をかほらす南谷」の句碑が建つ。

奥の細道の中でも、7泊8日逗留した出羽三山は旅のは旅の



最も重要な場所として記述されている。最上川を下って狩川經由で羽黒山に入った芭蕉は、続いて月山、湯殿山にも登拝して、それぞれに「涼しやほの三日月の羽黒山」「雲の峰いくつ崩れて月の山」「語られぬ湯殿にぬらす袂かなの三山」巡礼句を残している。

【6】重要文化財・三神合祭殿

山頂に建つ三神合祭殿は、月山、羽黒山、湯殿山の三神を祀る豪壮な建物。昔から、月山、湯殿山は冬期間積雪のため参拝ができないことから三神を祀るようになった

伝えられている。神仏習合時代の名残を留める特異な造りで、高さ28m、厚さ約2.1mもの萱葺屋根は東北随一のスケールを誇る。内部は総漆塗。平成12年国の重要文化財に指定されている。

【7】重要文化財 鐘楼大鐘

鐘楼は切妻造りの萱葺で山中では五重塔に次いで古い建物。建治元年(1275)の銘がある鐘は口径1.68mで、中世以前のもものとしては東大寺鐘に次ぐ巨大さ。大鐘は昭和48年に、鐘楼は平成12年に国の重要文化財に指定されている。



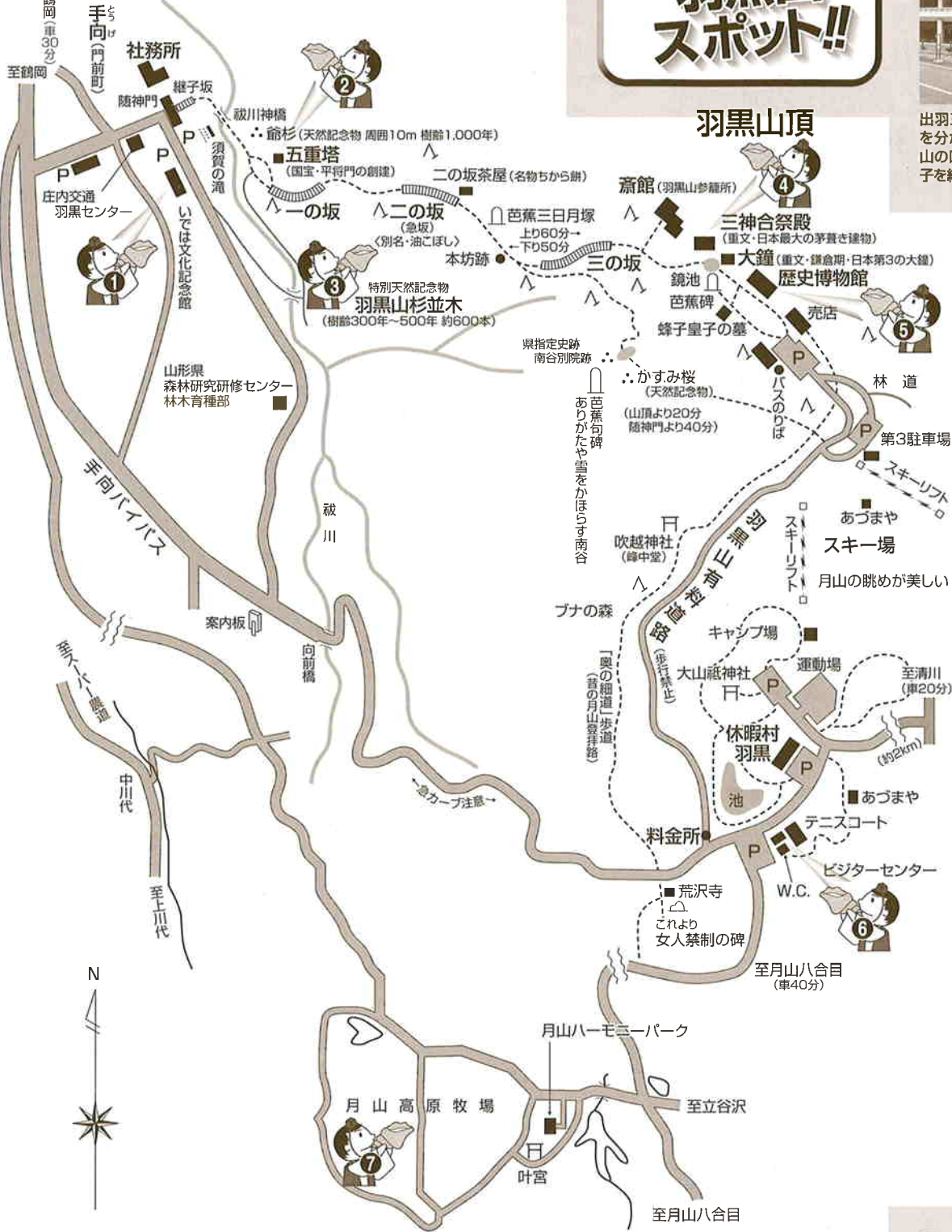
【8】霊祭殿

出羽三山は先祖の霊魂を祀る山としても信仰を集め、現在も祖霊の鎮魂を求めて来山する人々が多く、霊祭殿は昭和58年に再建された。



羽黒山周辺案内図

随神門から五重塔まで300m (徒歩10分)
随神門から山頂まで1,700m (徒歩60分)



ここは見て
おきたい!!
羽黒山
スポット!!

いでは文化記念館



出羽三山の歴史、羽黒修験道の特徴や文化を分かりやすく紹介してくれる施設。出羽三山の四季や山伏修行秋の峰入り、松列祭の様子を紹介した映像シアターなどは見逃せない。
TEL 0235-62-4727

国宝羽黒山五重塔



羽黒山一の坂上り口の杉並木の中にある。東北地方では最古の塔といわれ、平将門の建造と伝えられている。高さ29m、三間五層柿葺素木造の現在の塔は、約600年前に再建されたものといわれ、昭和41年には国宝に指定されている。近くには樹齢1000年、樹の周囲10mの巨杉「爺杉」がある。

羽黒山参道と杉並木



参道の石段は2446段。途中の石段に盃やひょうたん、蓮の花などが33個彫られているといわれ、これを全部見つけた人は願いがかなえられるという。また、両側には特別天然記念物杉並木が続いている。

月山高原牧場



約100haの緑のジュウタンが広がる月山高原牧場。牛や羊たちとふれ合える自然交流のワンダーゾーン。自然のエネルギーを体いっぱい浴びよう。

TEL 0235-62-4321

月山ビジターセンター



出羽三山の景観や地形・気候の特色、動植物の生態などを、写真パネルなどで分かりやすく解説してくれる。

出羽三山歴史博物館



鏡池から出土した500面のうち190面の銅鏡や仏像などが展示されている。また、松尾芭蕉に関する古文書も必見。

TEL 0235-62-2356

三神合祭殿

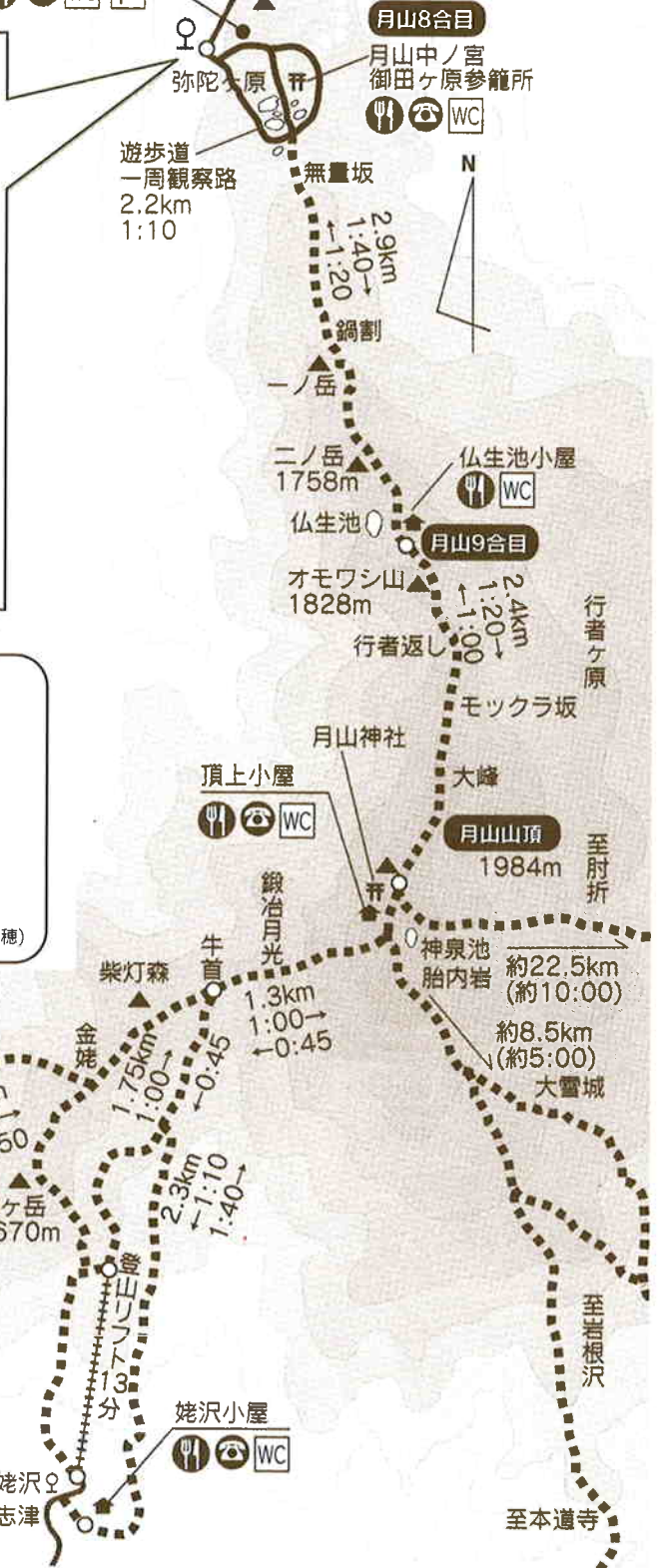


月山・羽黒山・湯殿山の三神を合祭した日本随一の大神殿。厚さ2.1mの茅葺の屋根、総漆塗の内部など、その全てに迫力があって見ごたえ充分。前方の鏡池は、神秘的御池として古来より多くの信仰を集め、羽黒信仰の中心でもあった。

TEL 0235-62-2356

【月山山頂 登山コース】

弥陀ヶ原から月山山頂の
登山コースは、全長約5.2km
約2時間30分～3時間です。
(片道)



月山の花

花の名前	花の見ごろ	花の名前	花の見ごろ
アオモリトマツ	年中	チングルマ	7月上旬
イワイチョウ	7月上旬	トキソウ	6月下旬～8月
イワカガミ	6月中旬～8月	ニッコウキスゲ	7月上旬
ウスラハクサンチドリ	7月上旬	ハクサンチドリ	7月上旬
ウラジロヨウラク	7月上旬	ヒナザクラ	7月上旬
オゼコウホネ	7月中旬～下旬	ミヤマヒナホシグサ	7月上旬～8月中旬
キンコウカ	7月上旬～下旬	モウセンゴケ	6月下旬～8月
コバイケイソウ	7月～8月	ヨツバシオガマ	7月～8月
サワラン	7月上旬～8月中旬	ワタスゲ	6月(花)・7月上旬(果穂)

- 羽黒町観光協会・Tel0235-62-2500
- 月山ビジターセンター・Tel0235-62-4321
- 月山8合目中ノ宮・Tel090-3022-1191
- 月山9合目仏生池小屋・Tel090-8783-9555
- 月山本宮・Tel090-8921-9151
- 月山頂上小屋・Tel090-8781-7731
- ▲湯殿山本宮・Tel0235-54-6133
- ▲湯殿山参籠所・Tel0235-54-6131
- 月山ペアリフト・Tel0237-75-2025

- 【期間】
- 6月下旬～9月下旬
 - ▲ 4月下旬～11月上旬
 - 4月下旬～10月下旬